

# 主のやぐらを先に建てて

## 主が見張り人にならなければ

イザ 62 章 6~12 節 通れ、通れ、城門を。この民の道を整えよ。も盛り上げ、土を盛り上げて、大路を造れ。石を除いて、もろもろの民の上に旗を揚げよ。(10)

Remnant は、主のやぐらを先に建てましょう。そして、Remnant が現場に見張り人に出て行く前に、主が Remnant の見張り人になるようにしましょう。この二つのことを一番最初にすれば良いのです。そのためには、どのようにすれば良いのでしょうか。

1 つ目、世の中を生かす主の契約を正確に握ることができように祈りましょう。聖書の中の RT7 人は、キリストと世界福音化の契約を正確に握るように神様が働かれました。神様は RT7 人を通して、世の中を生かすキリストを伝えられました。2 つ目、主の契約を握れば、主が私の見張り人になってくださいます。御座の祝福が私の中で崩れないやぐらとして建つように祈れば良いのです。御座の祝福によって旅程を歩み、世界福音化の道しるべに従って行くように祈りましょう。3 つ目、主は私の未来を守ってくださる見張り人です。Remnant は何をしても、この事実を持って始めましょう。主が私の未来を守ってくださる見張り人であることを分かれば、世界福音化の答えが私の未来になっていることが分かります。この事実を知ることが癒やしです。

Remnant は私の中に崩れない主のやぐらが建てられるように祈りましょう。また、主が私の見張り人になっておられることを知るように祈りましょう。

神様、私の中に主のやぐらが建てられますように。主なる神様が私の見張り人であることを知る事ができますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

# 暴風にあった時代

使 27 章 24~25 節 こう言ったのです。『恐れることはありません、パウロよ。あなたは必ずカエサルの前に立ちます。見なさい。神は同船している人たちを、みなあなたに与えておられます。』(24)

パウロはローマに行く途中、暴風にあいました。今、私たちは暴風の時代を生きています。未来には AI 時代が来て、さらに深刻になるでしょう。聖書には暴風が来る理由を、昔から長い間続いている霊的問題のためだと話しています。Remnant は霊的問題を解決する永遠のやぐらを建てましょう。このやぐらを建てる Remnant に、神様はどんな力を与えてくださるのでしょうか。Remnant が集中することは何でしょうか。

1 つ目、御座の力が私のことになっているのを見るように祈りましょう。イエス様は昇天される前に、オリーブ山で神の国と神の国のことについて語ってくださいました。神の国を味わえば、御座の力が生活の中で現れます。2 つ目、すると御座の力でローマを生かす絶対やぐらを建てるようになります。神様の契約を神様によって正確に握らせてもらうとき、働きが起きます。3 つ目、未来を生かすやぐらを準備しましょう。この世は福音を持った者を通して、神様が変化させて来られました。それゆえ、Remnant はやぐらを準備したら良いのです。

Remnant は神様が人生を変え続けてくださる始まりをしましょう。朝に目が覚めたとき、夜に寝る前に、昼には思い出すすべてのことを祈りに変えましょう。すると、神様が与えてくださる力で、すべてのことに勝つように神様が導いてくださいます。

神様、世の中を生かす力を与えてくださり、全世界の暴風のようなわざわいなくなる福音の光が伝えられますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

かみさま た ぜったい みち  
神様のやぐらを建てよう:絶対やぐら-7道しるべ

Remnant には神様が与えられた道しるべがあります。それゆえ、これを味わうことができる祈りのシステムが必要です。それなら、神様が与えられた道しるべは何でしょうか。

1つ目、カルバリの丘です。イエスは「完了した」と言われましたが、私はいまうまくできません。Remnant はそこから始めましょう。問題について続けて勉強して編集していると、答えが出てきて神様の計画が見えます。2つ目、オリーブ山で語られた神の国のことを知しましょう。すると、時空超越を知るようになって、237 国と空前絶後が見えます。3つ目、マルコの屋上の部屋でイエスの弟子はみことばの成就を体験しました。神様の時刻表と力、多民族が出て来ました。4つ目、アンティオキア教会はステパノの死の後、世界宣教の門が開かれました。患難は祝福であり、答えです。5つ目、アンティオキア教会が初めて宣教地に行ったとき、聖霊が人と場所、できごとを教えてくださいました。聖霊の導きに従って確かな答えを受けて動いたのです。6つ目、門がふさがったときは、もっと大きな神様の計画があります。7つ目、ローマを見たパウロのように、Remnant も今いる現場でローマを確認しましょう。

神様が与えてくださる道しるべに従って行くように祈りましょう。

神様、神様が与えてくださった7つの道しるべに従っていく Remnant の人生になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

かみさま た ぜったい  
神様のやぐらを建てよう:絶対やぐら-7やぐら

イエスが直接与えてくださった7つのやぐらがあります。Remnant は、祈りの中でこのやぐらを味わいましょう。7つのやぐらの内容は何でしょうか。

1つ目、三位一体の神様です。三位一体の神様は、みことばと救い、力で働いておられます。2つ目、オリーブ山で40日間語られた御座の力です。これを祈りで味わえば、時空を超越するようになって、237 国が見えます。空前絶後の答えが来て、私と現場が生きられます。3つ目、過去と今日、未来が完全に祝福に変わります。4つ目、すると霊的な力と知恵の力、体力、経済力、人材の力ができます。5つ目、空中の権威を持つ支配者に奪われた宇宙を生き出すことができます。6つ目、Remnant の CVDIP があらかじめ見えます。人生の正確な契約を握るようになります。そして、わがわいの中でビジョンをあらかじめ見るようになります。すると、24時考えることができる夢が出てきます。そして、神様が創造の力で臨まれるイメージが見えて、御座の作品が出て来るようになります。7つ目、異邦人と子どもたちが来ることができる庭と、祈りの庭を見るようになります。

Remnant が7つのやぐらを持って、続けて祈れば、根源的な力ができて、根本の癒やしが起こります。

神様、神様が与えてくださった7つのやぐらを祈りの中で味わう Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

かみさま た ぜったい りよてい  
神様のやぐらを建てよう:絶対やぐらー7旅程

Remnant は神様が与えてくださった道しるべに従って、やぐらを味わって歩んでいきましょう。そのようにして、\*旅程を進むのです。Remnant はどのように人生の旅程を進めば良いのでしょうか。

1つ目、三位一体の神様が働かれる道に従って行きましょう。三位一体の神様は、救いとみことばを成し遂げて、力で臨まれます。2つ目、旅程を進むとき、危機があるでしょう。そのときは、絶対に揺れない10の奥義を握ればよいのです。最も重要なのは、すべての答えは反対側にあるということです。3つ目、世の中にある多くの理論にだまされないようにしましょう。Remnant は、神様があたえられた10の土台を確実に握りましょう。4つ目、私がある現場で静かに9つのことを見て、祈りで神様が流れを変えられるのを見ましょう。5つ目、神様は私たちに救いと祈りの答えの祝福を与えてくださいました。そして、サタンとの戦いで勝利を与えてくださり、罪を赦してくださいました。そして私たちに導いてくださいます。この五つの確信を持って歩みましょう。6つ目、すると、一生の答えが出てきます。そして、終わりを知ることができます。7つ目、終わりを知っている人におこる過程は、すべて御座のキャンプです。

世の中の人々が歩む人生の旅程ではなく、神様が与えてくださった旅程を歩むように祈りましょう。

\*旅程：旅行の日程や過程のことを言います

神様、神様が与えてくださった7つの旅程を歩む Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

かみさま た  
神様のやぐらを建てよう  
ー7やぐら、7旅程、7道しるべ

使17章1節、18章4節、19章8節 パウロは会堂に入って、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて、人々を説得しようと努めた。(使19:8)

神様は Remnant に世界を生かすしかない力を与えてくださいました。そして、どんな場合にも失敗しない旅程と、正確に行く道の道しるべを与えてくださいました。なぜ、このような祝福を与えてくださったのでしょうか。

1つ目、Remnant は残りの者であるからです。残りの者は福音の答えが与えられている者です。残りの者に来る問題は、神様が与えられるより良い機会です。また、残りの者は力を持っている残る者、文化を征服する残れる者、次世代を育てる残す者です。2つ目、Remnant は巡礼者であるからです。巡礼者は、進む道にどんな状況と危機、困難があっても越えていきます。すべてを受け入れて超越します。それは、7やぐら、7旅程、7道しるべによって可能です。すると、すべてが答えになります。3つ目、Remnant は征服者として行くからです。サタンの12の戦略を打ち倒す征服者です。これから、\*第4次、第5次産業革命による\*後遺症がたくさん生じるでしょう。これを食い止める者です。暗闇は福音の前では、何もできません。それゆえ、Remnant には光の経済も回復するでしょう。

Remnant は神様が与えてくださった力で祈る時間を持ちましょう。やぐらが建てられるでしょう。

\*第4次産業革命：第4次産業革命は、デジタル技術、人工知能、ロボティクス、インターネット・オブ・シングス (IoT) などの先端技術が統合されること

\*第5次産業革命：第5次産業革命は人間と機械の相互作用を強化すること

\*後遺症：あることをした後に残る病的な症状(副作用)を意味します。

神様、残りの者、巡礼者、征服者の答えを今から味わいますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン